

第9期介護保険事業計画「取組と目標」に対する自己評価シート

保険者名	第9期介護保険事業計画に記載の内容				R6年度(年度末実績)		
	区分	現状と課題	第9期における具体的な取組	目標 (事業内容、指標等)	実施内容	自己評価	課題と対応策
浦臼町	①自立支援・介護 予防・重度化防止	広域連合内において、要介護認定率が高い状況が続いている。高齢者の筋力低下予防、閉じこもり予防を行い、少しでも長く自宅での自立した生活につなげる。	高齢者の基礎能力向上に向けた貯筋教室を継続します。	週1回開催 参加者平均18人	貯筋教室を週1回予定どおり開催した。参加者が5回参加すると町内で使える商品券がもらえるポイント制が定着してきており、継続しての参加につながっている。また、ロコミ等により新規利用者が増えてきている。	◎	選択制で実施した、屋外ウォーキングが好評であり、今後も継続していければと考えている。今後も参加者の意向を取り入れながら、内容を検討していく。
	①自立支援・介護 予防・重度化防止	一般介護予防事業に参加するには移動手段の問題で難しい、デイサービスの利用までは必要のない対象に安価、短時間、送迎付きの通所型サービスを提供し、要介護状態への移行を予防する。	認知症予防、進行予防、閉じこもり予防のための通所型サービスAを継続します。	週1回開催 参加者平均7人	通所型サービスAを週1回開催した。今年度より新規利用者が増えている。	◎	今後も新たな対象を掘り起こして事業への勧奨をしていく。
	①自立支援・介護 予防・重度化防止	少子高齢化が進み、地域住民が住み慣れた地域での生活を希望されているにもかかわらず、課題を明らかにして、課題解決や新しい社会資源が必要となっている。	生活支援コーディネーターとの連携や生活支援体制整備事業協議体、個別ケース検討会議により提案された町の課題について、地域ケア会議で協議を行い、課題解決策や必要なサービス等の創出を行っています。	協議体会議 年2回以上開催	生活支援体制整備事業協議体会議を4回開催。移動支援、有償ボランティア、生きがい作りの3つのテーマをグループに分けて話し合いを行った。移動支援については、社協ボランティアや協議体委員が運転手となって住民を乗せ、イベント等の送迎を行う実証実験を行った。	◎	移動支援の実証実験で得たニーズや困りごとを蓄積していき、さらなる課題解決へ向けた取り組みをしていきたい。
	①自立支援・介護 予防・重度化防止	高齢化率が45%を超え、軽度認知障害や認知症のケースも増えてきている。自宅に閉じこもりになり、地域からの孤立する可能性がある為、地域での見守りや交流を持てる場を持つ等必要な支援を行いながら、少しでも長く自宅での生活を続けられるよう支援が必要。	認知症カフェを開催し、協力いただける人材を増やしていきます。	認知症カフェを年3回以上開催 協力者5名以上	担当職員が他業務での対応が多くなり、今年度は未開催のままになってしまった。	×	令和7年度は3回程度開催予定。認知症当事者とその家族に集ってもらい、レスパイトケアや当事者の思いを聞き取っていただける場にしていきたい。

第9期介護保険事業計画「取組と目標」に対する自己評価シート

保険者名	第9期介護保険事業計画に記載の内容				R6年度(年度末実績)		
	区分	現状と課題	第9期における具体的な取組	目標 (事業内容、指標等)	実施内容	自己評価	課題と対応策
空知中部 広域連合	②給付適正化	介護給付を必要とする受給者を適切に認定し、受給者が真に必要なサービスを提供できるようにするため、北海道では「第6期介護給付適正化計画」を策定し、保険者と一体となって取り組む方針としており、当連合としても重点事項として位置付けられている5項目について実施していく。	認定調査状況の適正化	調査票全件点検の実施	調査票全件である1,008件の点検を実施し、テキストに基づき、不整合がないか確認し、整合性のある認定調査となるよう認定調査員への指導を行った。	◎	調査事項と特記事項の整合性が図られていない調査票が見受けられることから、今後も認定調査の平準化をはかるため、調査員に対する指導を継続していく。
	②給付適正化		ケアプランの点検	隔年訪問実施	4事業所計8件について、自立支援に資する適切なケアプランであるか等に着目し、ケアプラン点検を行った。	◎	利用者の自立支援に資する適切なプランであるか等に着目し実施しており、今後も継続していく。
	②給付適正化		住宅改修及び福祉用具購入の点検	申請書類の全件点検、必要に応じた現地確認の実施	住宅改修及び福祉用具購入の申請時に全件点検を行った。また、適切な福祉用具等が選定されるようケアプラン点検時に確認を行った。	◎	不適合な改修の申請の場合は、申請者やケアマネジャーに制度を説明し理解を図っており、今後も継続していく。また、ケアプラン点検時にも確認を行っていく。
	②給付適正化		医療情報との突合及び縦覧点検	毎月点検実施	国保連合会に委託し、帳票をもとに点検実施した。	◎	国保連合会への委託と国保連合会帳票を使用した点検を実施しており、今後も継続していく。